

令和4年度 第1回 藤沢市市民活動推進委員会 議事録

1 日時

2022年（令和4年）4月27日（水）午後6時～午後7時11分

2 場所

藤沢市役所本庁舎5階 5-1・5-2会議室

3 出席者

(1) 委員 11人

山岡委員長、坂井副委員長、入内島委員、大場委員、関野委員、豊福委員、
新實委員、西上委員、樋口委員、細沼委員、山崎委員

(2) 事務局 6人

和田副市長、日原参事、森主幹、一瀬上級主査、緒方専任主査、倉主任

4 議題

○はじめに

○第1回藤沢市市民活動推進委員会

- (1) 藤沢市市民活動推進委員会の年間スケジュールについて
- (2) 令和4年度ミライカナエル活動サポート事業について
- (3) 藤沢市市民活動推進計画の中間見直しについて
- (4) その他

5 開催概要

はじめに

○委嘱状の交付後、和田副市長の挨拶、各委員及び事務局の自己紹介が行われた。

○委員長、副委員長の選出について山岡委員が委員長、坂井委員が副委員長に推薦された。

○他の委員の承認を受け、委員長は山岡委員に、副委員長は坂井委員に決定し、それぞれから挨拶があった。

開会

(山岡委員長) それでは、ただいまから、令和4年度第1回藤沢市市民活動推進委員会を開会いたします。

初めに、委員会の成立状況のほか、傍聴者の状況などについて、事務局よりお願いいたします。

○事務局より、委員会成立の報告が行われた。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

議題（1）藤沢市市民活動推進委員会の年間スケジュールについて

○事務局より、藤沢市市民活動推進委員会の年間スケジュールについて説明が行われた。

(山岡委員長) それでは、今の年間スケジュール、事務局の説明について確認しておきたいこととかご質問とか、ありますでしょうか。

今期から委員になった方は、これだけごらんになってもよくわからないところがあると思うのですが、何か気になるところがあれば——よろしいですか。大丈夫ですかね。もし何かあれば、また事務局に直接確認いただければと思います。

それでは、以上で議題（1）を終了したいと思います。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

議題（2）令和4年度ミライカナエル活動サポート事業について

○事務局より、令和4年度ミライカナエル活動サポート事業について説明が行われた。

(山岡委員長) それでは、今の事務局のご説明について、確認しておきたいことや質問等ございますでしょうか。今期からの委員の方で、これってどういうことみたいなことでも構わないと思いますので、何かあればぜひ。

(関野委員) コースごとに個別に総額の記載がないと思うのですが、毎年どの程度採択されるかという目安のようなものがあれば、お伺いしたいと思います。

(山岡委員長) 予算のことを含めてということですね。

(事務局) 総額の記載がないというのは、採択を予定している団体数のことになるのかなと思うのですが、募集案内のほうにそちらは載せてはございません。ただ、ご参

考にということになります。昨年度の採択団体としては、スタート支援コースが4団体、ステップアップ支援コースが3団体。協働コースは2団体の採択でございました。

スタート支援コースとしては、今年度は5団体程度、ステップアップ支援コースは3団体程度、協働コースも3団体程度を目安としたいと考えてはおりますが、審査選考の採択の最低ラインを踏まえまして、上位の団体から採択をしていく形になります。

(山岡委員長) ほか、いかがでしょうか。よろしいですかね。

説明会で17団体25名ということで、大勢の方が関心を持って集まってこられたというのはすごく心強いことかなと思います。次回のときには説明会を経ての申請状況などをご報告いただけたらと思います。

では、よろしければ以上で議題(2)を終了したいと思います。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

議題(3) 藤沢市市民活動推進計画の中間見直しについて

○事務局より、藤沢市市民活動推進計画の中間見直しについて説明が行われた。

(山岡委員長) それでは、今の事務局のご説明について、確認したいことや質問等がありますでしょうか。

今のは見直しの進め方についての説明かと思います。中身のほうは、次回に分析結果とかのご報告があつて、先ほどもお話があつた、コロナ禍に対応してどこを変えていかなければならないなどの具体的な話はまた次回以降になるかと思いますが、いかがでしょうか。

(坂井副委員長) 内容の話じゃなくて、形式的なことを確認だけです。

計画ですから、条例ではないので、議会で議決する必要は多分ないと思うのです。条例の中では、ここで意見を聞くということになっているので、議論されるのですけれども、それを踏まえて、藤沢市役所さんの行政部門の中の決裁で計画が改定される、そういう理解でいいですか。

(事務局) 本計画につきましては、最終的に議会の議決を伴わなければいけない計画ではございません。今後、計画につきましては、事務局で計画案を、例えば素案を作成させていただきまして、推進委員会の委員の皆様にご諮問をさせていただく。そこに対するご意見をいただいて、それを反映しながら、最終案を委員の皆様にお示しします。承認機

関でもございませんので、そこに対するご意見をいただいて、市のほうでそれを持ち帰らせていただいて、最終的には市長決裁を経て、計画として発効を進めていくといった仕組みになっております。

(山岡委員長) ほか、いかがでしょうか。大丈夫ですか。進め方等について特にご意見がなければ、この議題も終わりにしますけれども、よろしいですか。

私が挨拶で、議事進行にご協力と云ってしまったので、皆さん、言いにくくなっているのかもしれませんが。遠慮せず、せっかくお越しいただいていますので、ご発言いただければと思います。

(豊福委員) 先ほどの説明の中で、市民活動については、センターに登録しているというお話があったかと思うのですが、登録されている市民活動数というのはどのくらいあるのですか。3500名の方からアンケートをとったという話でしたね。それは市民からという話だったと思うのです。それと団体側の方々が思っているものとはどんな関係になるのかなと思って聞いていたのですが。

(事務局) まず、私から、市民アンケート調査の件をご説明させていただきます。

昨年の12月から1月にかけて、3500人に送付させていただいたというのは、あくまでも市民の方々を対象としたものです。藤沢市の3500人の方々を、無作為で抽出いたしまして、その方々にアンケート調査を送付しまして、実際に回収できたのが40%強となります。アンケート調査を集約して、報告書としてまとめたものがございます。それはまた次回以降、情報提供させていただく予定でございます。あくまでも、市が行った市民アンケート調査は、市民活動の団体に対してというよりも一般市民の方々を対象に行ったものになります。

(関野委員) 市民活動推進センターの登録団体自体は、もともと500近くあったのですが、コロナ禍で休止しているところもございますので、昨年度のアンケートをとった時点では399だったと記憶しています。正確には、公開されている報告書をごらんいただければというところです。

市民活動推進センターは、法人格がなくても登録できるのですが、藤沢市内の登録をしている、していないにかかわらず、事業所が存在するNPO法人さんにもアンケートをお送りしておりまして、こちらは対象が当時200いかないぐらいだったと思います。今、正確な数字は言えないのですが、回収率は52%程度ですね。かなり高めの比率で答えていただいております。

(山岡委員長) 回収率、高いですね。5割を超える回収率。

(関野委員) ことしからウェブフォームで回答できるようにしたところ、そちらの回答がととてもふえた分もあります。

(山岡委員長) ほかにいかがでしょうか。そういうご質問もぜひしていただければと思います。よろしいですか。

議題(3)も、今年度この委員会でやるべきことです。もちろんミライカナエルも大きいですが、この見直しも大きなウエートを占めることになると思います。今後皆さんにいろいろお知恵をいただきながらということになると思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、以上で議題(3)を終了いたします。

÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷÷

議題(4) その他

・市民活動支援施設の指定管理について

○事務局より、市民活動支援施設の指定管理について説明が行われた。

(山岡委員長) それでは、今の説明について何か質問等はございますでしょうか。これは期間の中でちょうど5年目を迎えるということで、また指定管理者の選定をするということですね。よろしいですかね。

よろしければ、最初の議事の予定では7時半ぐらいまでとなっていて、まだ早いのですけれども、本日の日程が全て終了しましたので、以上をもちまして、令和4年度第1回藤沢市市民活動推進委員会を閉会いたします。本日はどうもありがとうございました。

午後7時11分 閉会